



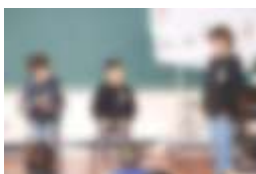
目指す 児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和7年 1月24日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No.42

給食集会

本校では、1月22日(水)から28日(火)までを給食週間と設定し、食(給食)に関わるいろいろな人の思いや苦勞の理解、感謝の気持ちを表すこと、食べ物を大切にしようとする心の育成、好き嫌いをせず食べようとする態度の育成等を目的として設定しております。



そこで、一昨日、朝の時間に、給食集会を行いました。保健給食委員会が上記のテーマに沿って、劇やクイズをしました。終了後の子どもたちの感想には、「初めて知ることがあった」、「ちゃんと噛んで食べようと思った」等の感想がありました。(保健給食委員会の皆さんの発表の「声」が素晴らしかったです。全体での「声」の大きさは志々伎小学校の誇れる文化です。)

避難訓練(地震→津波)

給食集会と同日、避難訓練を行いました。今回は、実際に起こった場合により近づけるため、子どもたちに予告せずに実施しました。

地震が起こったと仮定して、放送を行いました。子どもたちに机の下に一次避難させ、放送をしっかりと聞かせました。

その後、地震がおさまったことを放送し、運動場に二次避難させました。子どもたちは、真剣に行い、「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」の約束を守って行動していました。

人員確認の完了後、津波情報を確認し、津波が到達するという想定で、高松神社の後ろの広場に三次避難しました。

その後、担当の〇〇先生から、命を守ること、頭を守ること、東日本大震災のときの津波、地震はよく起きている等の話がありました。

御家庭で、津波などの災害が起こり、家族がばらばらになったとき、どこに集まるか話し合い、災害に備えておくことをお勧めします。

